

東日本大震災復興支援
第49回男子・第41回女子全日本教員バスケットボール選手権大会
(ぎふ清流国体バスケットボール競技リハーサル大会)

開催場所: 飛騨高山ビッグアリーナ
試合区分: 女子準決勝
開催期日: 2011年8月14日 (日)
開始時間: 9:00

主審: 栗山 春美
副審: 小倉 佑季子



Team A 千葉	○ 88	20 -1st- 19 18 -2nd- 16 28 -3rd- 3 22 -4th- 12	● 50	Team B 新潟
--------------	---------	---	---------	--------------

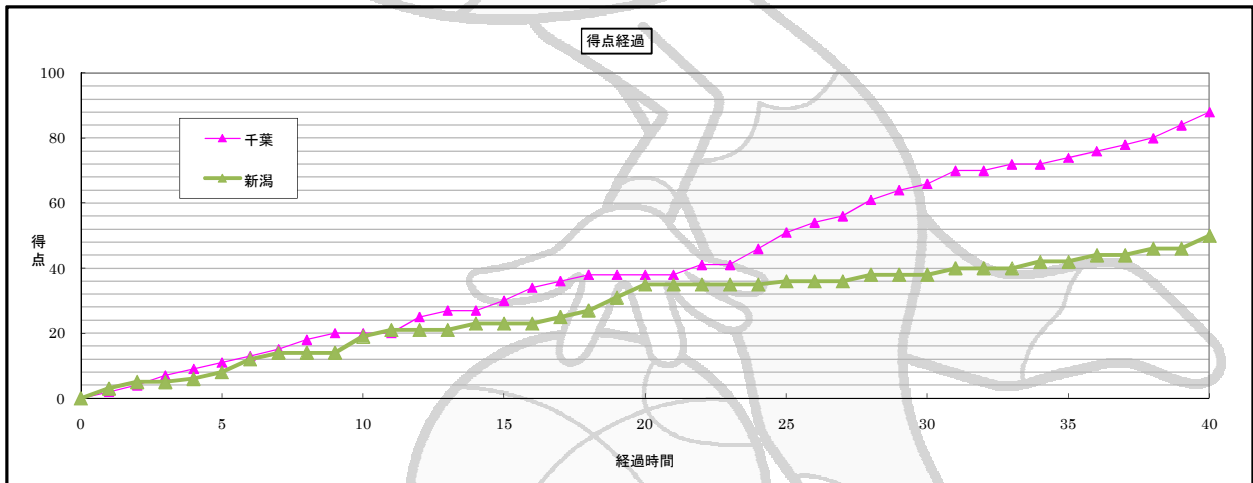
TEAM A		千葉								
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	R	A	
4	*	三木 清香(C)	17	2	4	3	3	4	2	
5		森谷 友香	0	0	0	0	1	0	0	
6		中田 典子	4	0	2	0	1	6	3	
7	*	政木 美希	9	3	0	0	2	6	4	
8	*	野村 由希	8	0	4	0	3	5	2	
9		荒木 春華	4	0	2	0	1	2	1	
10		松原 真帆	4	0	2	0	1	2	0	
11		内藤 可奈子	0	0	0	0	1	2	1	
12		西村 希望	18	2	6	0	2	9	0	
13		今関 枝里	2	0	1	0	0	1	0	
14		佐藤 仁美	0	0	0	0	0	0	0	
15	*	横倉 安美	8	0	4	0	0	5	2	
16		佐藤 加奈	8	2	1	0	1	3	4	
17		野口 祐子	2	0	0	2	0	1	1	
18	*	渡部 優希	4	0	1	2	2	2	2	
Coach		横山 廣美					0			
TOTAL			88	9	27	7	18	48	22	

Timeout (経過時間)	1Q・2Q	3Q・4Q	OT1	OT2
	15:23 18:24	— —	—	—

TEAM B		新潟								
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	R	A	
4	*	五十嵐 晶子(C)	6	0	2	2	3	2	2	
5		藤田 陽子	0	0	0	0	0	0	0	
6		西潟 洋子	-	-	-	-	-	-	-	
7		宮下 沙貴	0	0	0	0	1	0	0	
8		齋藤 寛子	-	-	-	-	-	-	-	
9	*	笠井 麻耶	3	0	1	1	2	6	1	
10	*	高野 真唯子	10	0	5	0	3	7	0	
11	*	中澤 加奈子	22	0	8	6	4	13	1	
14		村山 優美	1	0	0	1	1	2	1	
15	*	星山 尚子	8	1	2	1	0	4	0	
16		大坂 睦	0	0	0	0	0	0	0	
18		金光 舞姫	-	-	-	-	-	-	-	
Coach		姫路 環					0			
TOTAL			50	1	18	11	14	34	5	

Timeout (経過時間)	1Q・2Q	3Q・4Q	OT1	OT2
	11:39 13:10	23:28 25:17 37:17	—	—

*: スターター (C): キャプテン PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール R: リバウンド A: アシスト



1Q、千葉はハーフマンツーマン、新潟は3-2ゾーンでスタート。新潟#15が3Pで先制するも、千葉#4も負けずにドライブからのバスケットカウントで応酬。両チームともに展開の早いバスケットで互角の戦いを繰り広げる。1Qは20-19と千葉1点リードで終わる。
2Q立ち上がり、新潟は#11のフリースローで逆転する。しかし千葉は#4の3Pやゴール下シュートで応戦。残り5分過ぎから、千葉のディフェンスの動きがよくなり、相手ガードのミスを誘って、#10の3Pやブレイクなどで得点を重ねる。一方新潟も残り2分から#4の連続シュートで巻き返す。38-35と千葉3点リードで折り返す。
3Q、千葉は立ち上がりからオフェンスのリズムがよく、#16の3P、#7の3本の3Pなどで次々と得点を重ねる。新潟もゴールへと向かうが、相手の固いディフェンスに阻まれシュートがなかなか決まらない。千葉が一気に28点差をつける。
4Q、大量リードの千葉はその後コート縦横無尽に駆け回り、88-50の圧勝で決勝へ進んだ。新潟は#11のジャンプシュートやゴール下でのシュートで頑張りを見せたが、追い上げるまで至らなかった。

記載責任者 宮ノ脇 洋幸 (所属) 岐阜県バスケットボール協会

* 得点は(Aチームの得点)-(Bチームの得点)、選手の背番号は#(番号)で表記しています。